

## 補助事業概要（平成22年度にいがた大会）

補助事業番号 22-01-084

補助事業名 平成22年度 地域伝統芸能の普及補助事業

補助事業者名 財団法人 地域伝統芸能活用センター

### 1. 補助事業の概要

#### (1) 事業の目的

本各地に伝わる地域伝統芸能等は貴重な文化資源である。地域伝統芸能等を見せる最高の機会を供するとともに、地域伝統芸能等の文化の振興に資するため、全国的イベントを開催し、もって公益の増進に寄与する。

#### (2) 実施内容

事業名 「第10回地域伝統芸能による豊かなまちづくり大会にいがた」

実施日 平成22年9月25日（土）～26日（日）

会場 新潟市（新潟市産業振興センター、新潟ふるさと村）

主催 財団法人地域伝統芸能活用センター、新潟県、新潟市

併催 「うまさぎっしり新潟」

後援 国土交通省、観光庁、経済産業省、文化庁、農林水産省、総務省、  
日本政府観光局（JNTO）、NHK

協賛 財団法人JKA

出演団体 新潟県、全国及び海外から31団体

○メイン会場入り口：新潟市産業振興センター



○長崎くんち龍踊：筑後町龍踊保存会（長崎県長崎市）



○津軽三味線：和三弦会（青森県弘前市）



○アイヌ古式舞踊：むかわアイヌ文化伝承保存会（北海道むかわ町）



## 2. 予想される事業実施効果

今回の大会は新潟県中越地震、新潟県中越沖地震など相次いで大震災に見舞われた新潟県民が、全国各地から寄せられた励ましに対して「震災から復興、感謝の気持ちを踊りにこめて」のテーマのもとで地域伝統芸能の公演を通じて復興の感謝の気持ちを伝える貴重なものとなった。

来場者からは、「日本各地にいろいろなお祭りがあることを再発見した」、「日本の伝統芸能の素晴らしさを感じることができた」、「伝統芸能の保存継承への努力が分かった」、「各地の祭りを見て実際に現地に行ってみようと思った」、「新潟県内にもいろいろな祭りがあることを再発見できた」などの感想が寄せられた。

出演団体からも「このような復興の象徴となる大会に招待され公演することは極めて名誉なことであり、伝統芸能の技術の向上など地域おこしに貢献する意欲も高まった」、「全国大会で日本の伝統芸能を披露できることは郷土芸能の大切さを理解していただくための良い機会となるので、今後も全国各地で開催してほしい」、「大きな舞台での発表は伝承を志すものにとって大きな力となる」など貴重な意見をいただいた。

今回の地域伝統芸能の公演の様子は、出演団体の地元での報道、テレビで全国放送などによって全国に伝えられ、全国各地の地域伝統芸能等の文化資源としての認識を高め、伝統芸能の振興に寄与することができた。

## 3. 本事業により作成した印刷物等

「第10回地域伝統芸能による豊かなまちづくり大会にいがた」のリフーレット

「第10回地域伝統芸能による豊かなまちづくり大会にいがた」の広報用うちわ

「第10回地域伝統芸能による豊かなまちづくり大会にいがた」のポスター

「第10回地域伝統芸能による豊かなまちづくり大会にいがた」のプログラム

「第10回地域伝統芸能による豊かなまちづくり大会にいがた」のDVD

[「第10回地域伝統芸能による豊かなまちづくり大会にいがた」の事業報告書](#)



#### 4. 事業内容についての問い合わせ先

団体名 : 財団法人地域伝統芸能活用センター(ザ・デントゲイノセンター)  
住所 : 〒160-0002 東京都新宿区坂町5番地8  
代表者 : 会長 中村 徹(ナカムラ トオル)  
担当部署 : 業務第二部(ギョウムダイニブ)  
担当者名 : 業務第二部長 中山 淳一(ナカヤマ ジュンイチ)  
電話番号 : 03-5919-3665  
FAX : 03-3353-7670  
E-mail : [nakayama@dentogeyo.or.jp](mailto:nakayama@dentogeyo.or.jp)  
URL : <http://www.dentogeyo.or.jp/>